

# 2018年度三者連絡懇談会

日 時 2019年2月16日(土) 17時30分～19時10分

場 所 フランクフルト補習授業校 音楽室

出席者 理事会代表 仁科、矢崎、角田、若月、伊藤  
学級委員会代表 山片  
行事委員会代表 松田  
図書委員会代表 クラウゼ、ジィヴァノヴィッチ  
保健委員会代表 メルヒャー  
保護者2名 近江、金子  
教職員代表 渡邊(校長・国専中1・年中)、古澤(事務局長・国語専科1組)、  
宇賀神(準備クラス1)、小暮(小1-2)、中村(小3-1)、  
市川(小6-2)、勝野(中学1年・社会)、菊岡(事務)、菅野(事務)

議 長 伊藤

書 記 菊岡、菅野 (敬称略)

## 本日の議題

### 1. 校長より挨拶

本日はお忙しいところお集まりいただき感謝申し上げます。

今年度は現在までのところ、大きな事故や怪我などなく、終えることができ、皆様のご協力に感謝している。

6月に2名の教員が退職及び産休のため、クラス担任が代わった。保護者の皆様が柔軟に受け入れてくださり、子ども達の動揺もフォローしていただき、感謝している。

また、委員会活動だけでなく、行事へのご協力、アレルギー児童への付き添いも含め、安心して教員が授業を行えたのも、保護者の皆様のご理解とご協力なしではできなかった。

来年度は本校の創立50周年を迎える。秋に周年行事も計画している。その際には、保護者の皆様に、様々な支援をお願いしたい。

### 2. 学事報告

今年度は、2019年2月16日時点まで全ての行事を無事終了している。

- 4月14日 入学式・始業式・第1回学年懇談会
- 5月 5日 親睦行事(小学部低学年)、不審者対応避難訓練
- 5月26日 親睦行事(幼稚部)
- 6月 2日 全日制との合同運動会
- 6月16日 親睦行事(小学部中学年)
- 6月23日 1学期終業式、親睦行事(小学部高学年)
- 8月11日 2学期始業式・作品展示会
- 8月25日 授業参観(小4～6年)
- 9月 1日 授業参観(小1～3年)
- 9月 8日 幼稚部なかよし運動会
- 9月15日 親睦行事(中学部・国語専科)
- 9月22日 学年懇談会(小学部1～6年)
- 9月29日 前期終了・「ふたば」「かけはし」配付  
学年懇談会(中学部、国語専科)

#### (読書月間)

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 9月8日～11月3日   | 国語専科            |
| 9月15日～11月10日 | 小学部5年           |
| 9月15日～11月3日  | 小学部6年           |
| 9月22日～10月20日 | 幼稚部             |
| 9月22日～10月27日 | 小学部1～4年、<br>中学部 |

- 10月20日 後期開始
- 10月27日 学年懇談会（幼稚部）、授業参観（中学部、国語専科）
- 11月 3日 授業参観（幼稚部）
- 11月10日 日本語検定受検（小6、中学部、国語専科）
- 11月17日・24日 幼稚部入学前親子教室
- 12月 1日 学校説明会、進学説明会（小6）
- 12月15日 2学期終業式
- 1月12日 3学期始業式
- 1月19日 校内百人一首大会（中学部・国語専科）
- 2月16日 三者連絡懇談会
- 3月16日 卒業式・三学期終業式・「ふたば」「かけはし」配付

（個人面談）9月末～12月

### 3. 学校より

#### ① ご家庭での学習

- ・家庭学習は大変重要で、本校では保護者の方々を第2の担任と位置づけている。各家庭での日本語環境を整えていただくことはとても重要である。
- ・間違えはその場で直す。これは鉄則である。また、教員の書くコメントは必ず読んでいただきたい。コメントにはお子様を励ます言葉がたくさん書かれている。
- ・作文指導の時間は取っているものの、授業時間内では一人一人にかけられる時間は限られている。お子さんの素晴らしい発想や考えや視点に目を留めて、それを伸ばしていけるのは保護者の方である。作文好きになるように褒めて指導していただきたい。
- ・その学年の到達目標を達成するために、教員それぞれ工夫をしている。ただ、なかなか成果が出ない場合には、そのお子さんの努力目標を記した青色の「通知」をお渡ししている。よく読んで努力していただきたい。

#### ② 校門チップについて

忘れる方が多い。とにかく忘れないようお願いしたい。

#### ③ 入校許可証について

保護者の方からもご指摘のあった「入校許可証」だが、学校の安全体制を強化するため、新年度配布に向けて現在準備を進めている。安全対策のためにご協力いただきたい。

#### ④ 交通自主規制について

- ・何度もお願いし続けなくてはいけないことだと考えている。隣人との関係を良好に保つために、自主規制を行っていることをご理解いただきたい。
- ・また、「何かの組織に所属した時には、どんなに小さなことでも決まり事を守る。」姿勢を大人がお子さんに示すことは、すごく大切だと考えている。

#### ⑤ その他

学級委員会でもお話をしたが、強い食物アレルギーを持つお子様の保護者の方より、学校宛に状況報告書が提出された。緊急事態に備えて保護者の方が待機してくださることにより、安心して教員は授業に専念できている。本日は運営側の理事から直接お話を聞いていただけるように、保護者の方2名に代表としてお越しいただいている。

（理事〈弁護士〉より）

ドイツの公立学校でも教員にエピペンの投与を義務付けることはできない。入学前にアレルギーの有無を確認するだけで、学校として責任を持つことはできない。

（学級委員より）

責任を学校に追及するつもりはない。当事者の方が望んでいるのは、どのようなアレルギーをもった子どもがクラスの中にいるのかを知ってもらいたいという点である。

(保護者代表より)

- ・学校からクラスの食物アレルギー保持者の情報を匿名で公開してほしい。
- ・保護者同士協力し合って交代制でできないか。当番を決めて目立つようにベストを着用してはどうか。

(理事より)

- ・アレルギーを保持する児童生徒の保護者から学校へ報告する義務の明確化
- ・報告を受けた学校側と保護者の連絡体制作り
- ・他の保護者や児童生徒への周知、食品持ち込みの自粛喚起について

以上の3点の対処を具体的にどうすればよいか、再度理事会で検討し、来年度に回答する。保護者の方にご協力を仰ぐこともあることもあるが、ご理解いただければと思う。

#### 4. 学級委員会より

今年度の活動について

●学級委員会に議題としては上がってこないが、個人的に受ける質問があったので、今年度は匿名のアンケートを2回(運動会と補習校について)行った。

アンケートで出た質問について、本日の学級委員会で理事長と校長が回答した。

●年度末の担任へのお礼、卒業生の謝恩会について

これまでも三者連絡懇談会で議論されているテーマではあるが、担任への金品の贈答は控えることを確認した。また、謝恩会(放課後に保護者と子どもで行う会)については、その学年の保護者で検討することになった。

●OB座談会

OB座談会を2年ぶりに開催した。今回のテーマは「兄弟姉妹」で補習校に兄弟姉妹で在籍していたOBを招いて行った。参加者は50名ほどであった。来年度も開催してほしいという声が上がっているが、現在検討しているところである。

●学級委員会のマニュアルの更新

#### 5. 図書委員会より

●活動内容(通常業務より)

- ・図書の貸出・返却作業(図書室書架と補習校用図書)
- ・書架の整理整頓
- ・本の交換会の開催(2回開催)
- ・新規購入本のラベル貼り・ファイル掛け
- ・本の修理
- ・図書委員会の開催

●活動報告

<新規本の購入>

・夏休みに新規本を42冊購入した。幼児向け～中学生向けまで幅広く網羅。教科書に載っている推薦図書から選定。すべて補習校図書および図書室書架に配架済み。

<当番時の問題点>

- ・電気の消し忘れ、戸締まりのし忘れ、書庫のカギおよびロッカーのカギのかけ忘れ
- ・バーコードの読み取りがきちんとなされていない。例：「この本は貸し出されていません」「この本はまだ返却されていないので、貸し出すことができません」

解決策として

- モニター確認の徹底
- 2人体制で1人がモニターを確認、もう1人がバーコードを読み取る（作業分担）。
- バーコードリーダーの反応がよくないことも原因の1つであることから、新しいバーコードリーダーを購入してほしい。

（学校より）購入について日本人学校と検討する。

- ・補習校図書において、本にカードが入っていない、違うカードが入っている、カードに日付や済印がない。
- ・図書当番を介さずに自分で直接本をケースに返している生徒がいるかもしれない。所定のケースのなかに、カードが入っていない本が意外と多く見つかった。
  - 先生から子どもたち（特に幼稚部・低学年）に周知してほしい。  
「自分で棚・ケースに本を返さないこと！」書棚および補習校図書

●本の交換会

- ・年2回開催（8月18日と2月9日）
- ・寄付金～1回目173.00ユーロ、2回目137.00ユーロ（計310.00ユーロ）

●会計報告（2019年2月16日現在）

2017年度よりの繰越金・・・・・・・・899.00ユーロ

〈収入〉 本の交換会・・・・・・・・310.00ユーロ

〈支出〉 図書購入・・・・・・・・255.00ユーロ

---

〈残高〉 954.00ユーロ

●来年度からの変更点

- ・これまで、カードを忘れた人、カードに不具合がある人、または書籍のバーコードが読み取れない場合に手書きで本の貸し出しを行っている。ただ、返却時に当番がそのことを知らなかったり、借りた人がその旨を言わなかったりして、本が返却されたかどうか分からない点が問題となっている。

⇒第2回図書委員会で、来年度から「手書きでの貸し出し」を禁止にしても良いか、多数決を採った結果、全会一致で承認された。

- カードを忘れた人は、次週に忘れないように持ってきて借りるように。
- カードに不具合がある人は、事務局で新しいカードを作成してもらうように。その間は補習校図書のみ貸し出しとなる。
- 書籍のバーコードに不具合がある場合は、該当本のバーコードを作り直してもらう。その後、貸出可。

\*最近、すべての本をチェックして、すべて返却されていることを確認済。

PCに不具合があり、貸し出し返却手続きができない時のみ手書きにする。

（学校より）PCが使用できない時は、貸し出しを禁止してはどうか？  
（図書委員長）そういう場合は、そうする。

●気づいた点

・落書きされている本が見つまっている。

補習校の子どもによるものか、全日の子どもによるものか分からないが、自分の子どもが落書きしているのを見つけたら、注意し、消すように。

(学校より)日本人学校とお互いに気をつけ合うようにする。

・補習校図書の作業中によく日付を聞かれることが多く、卓上キューブカレンダーがあると便利ではないか。もし、会社や自宅などで余っていれば、寄附していただけたらうれしい。

6. 保健委員会より

一年間の活動報告

- ・保健室利用者数： 105名
- ・保健室利用学年： 主に低学年
- ・利用状況：頭痛、腹痛、気分が悪い、小さな怪我(絆創膏での対応)

●今年度変更になった点

ベッドを使用した場合は、保健当番が事務局にベッドシーツを渡し、事務職員が洗濯することになった。

●その他

学校より、保健室にお菓子の包み紙が残っていたという報告を受けたので、注意を促した。

保健室で待機している間は、飲食をしないこと、保健室の物を利用しないこと、休み時間の見回りを行うこと。(2週に渡り見回り当番を見かけなかったとの報告があった。)

(教員より)見回りの方がどなたか目立つように、腕章などをつけてはどうか?

7. 行事委員会より

●本年度の行事委員の人数 延べ82名(7名が2学年兼任)の父母

学年	人数
1	12
2	15
3	10
4	8
5	8
6	8
中1	6
中2	4
中3	3
国専1	8
Total	82

係り	人数
1~2年生運動会お手伝い	27
運動会 小6/8 中3/3 国専/3	14
卒業式あと片付け	20,5
入学式あと片付け	20,5
Total	82

●活動報告

行事(遠足・親睦行事、運動会、入学式・卒業式の片付け)のサポート、清掃活動

遠足サポート

本年度は遠足ではなく親睦行事を行った。担任よりお手伝いを依頼された学年は行事委員がサポートを行った。

## 運動会サポート

- ・合同運動会は天候にも恵まれ無事に執り行われた。
- ・行事委員は、小1、2、小6、中3及び国専2組の父母が運動会のサポートを行った。
- ・運動会担当の半田教諭から伺ったところ、日本人学校からのクレーム等は特になかったと聞いている。

気になった点として：

譲り合いシートからバックネットにかけて、父母のシートが敷かれていたため、通行の妨げになった。低学年児童のトイレ誘導の際に通りにくかった。ロープ張り等、通行経路確保の対策が必要なのではないか。

運動会後のアンケートより：

熱中症・紫外線対策案を提出。

案：運動会の練習及び運動会当日に、1、2年生の低学年児童を対象に紅白帽子を学校から貸し出して着用させるのはどうか。現在の紅白ハチマキ同様の扱い。

(学校より) 提案を受けて、本校で検討した。日本人幼稚園に紅白帽があるので、それを使用できないかという案もあったが難しい。また、保管の際の衛生面の問題やメンテナンスの問題もある。既にホームページやピノキオ等でもお知らせをしているが、来年度より、帽子の着用を希望する場合は、ご家庭で紅白帽を購入していただくようお願いしている。

## 清掃活動

・昨年度より委員を多く募ったため、基本的に年一回の当番で対応できた。その反面、人数が多すぎたため、行事委員会を開催した際に、全員が一つの教室に収まりきれず、高学年と低学年に分けて行うことになった。来年度も本年同様、小学4年以上・未満で2回に分けて行う予定。

・各クラスで連絡班長を選出していただいた。来年度は第1回学級懇談会で班長を事前に選出していただくことにした。

・そもそも掃除自体は誰もができることであるので、日本人の父母以外の方も活動に参加できるように、ドイツ語の活動の趣旨と手順を用意した。清掃活動を通して、日本人以外の父母の方にも、子ども達が補習校に通うことに対する理解が深まればというのも目的である。

## 卒業・入学式片付けサポート

小6、中3及び国専の卒業年度生徒の父母が担当した。

(矢崎副理事長より)

先ほどのアレルギーの話や、図書委員会から出た、本に落書きをしないということについてなど、注意喚起を始業式などの全校で集まる際に行うのはどうか。また、それらを校長ではなく別の教員が指導主任のように話をすると効果的なのではないか。

→(校長より) 体育館で落書きがあった際に、緊急に子どもたちを集めて注意を喚起したことがある。

## 8. 仁科理事長よりご挨拶

様々なテーマのお話を聞いて、社会がこれだけ変わってきたということを実感した。1つ1つ課題を解決していきたいと思う。

また、学校の安全体制を強化するために、来年度より学級委員の皆様には学校の巡回をお願いすることになった。学級委員の当番の皆様には、入校許可証を持たずに学校内にいる人がいれば声をかけていただきたい。子どもたちの安全を守るために、ご協力を節にお願いする。